COSWHEEL

MIRAI **G** 特定小型原動機付自転車 ／ MIRAI **GS** 一般原付

取扱説明書

⚠ ご使用の前には必ず取扱説明書をよく読んで下さい。

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS

はじめに

●COSWHEEL MIRAI Gシリーズをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくお使いください。事故を防ぐために操作になれるまで車通りのない安全な場所で必ず練習をしてください。
※当製品は、予告なく仕様、デザインを変更する場合があり、一部実車と異なる場合があります。
※製品の仕様変更などにより本書に記載の写真・イラストや内容が実際の製品と多少異なる場合があります。
※この取扱説明書の記載内容については予告なしに変更することがあります。
※本製品を贈呈や貸与する場合は、本書及び購入時に添付されていた書類一式を必ず製品に添付して下さい。

返品・交換、修理の際、発送ができるように当製品が梱包されていた段ボールは可能な限り捨てずに保管をお願いします。

アイコン表記について

この取扱説明書は、「特定小型原動機付自転車 COSWHEEL MIRAI G」と「一般原付 COSWHEEL MIRAI GS」を1冊にまとめた共通の説明書です。対象製品は、右上のアイコンでご確認ください。

特定小型原付 MIRAI G　COSWHEEL MIRAI G　　一般原付 MIRAI GS　COSWHEEL MIRAI GS

警告表示について

●安全に関する表示
運転される方、その周囲の方々へ、事故やけがを未然に防止するために、安全に関する下記の表示をしています。本書に記載されている警告・注意を必ずお守りください。

▼表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分し説明します。

警告　**「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。**

注意　**「傷害、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。**

メモ　**正しくご使用いただくためのポイントを記載しています。**

警告

・組立の際はバッテリーを外して下さい。

安全上のご注意①

⚠ 警告　バッテリー・充電アダプタついての注意事項

●電源プラグや充電プラグを濡れた手で抜き差ししないこと。

・感電するおそれがあります。

●電源プラグや充電プラグは、根元まで確実に差し込むこと。

・差し込みが不十分な場合、感電や火災のおそれがあります。

●指定された専用のバッテリー、充電アダプタおよびコードを使用すること。

・他の機種やその他の用途に使用したり、指定外の充電機器を使用したりすると、火災や破損のおそれがあります。

●電源はAC100～240V（50/60Hz）を使用し、コンセントやコードは定格内で使用すること。

・定格外のものを使用すると、発熱や火災のおそれがあります。

●充電アダプタ、コード、プラグに傷みや変形がある場合は使用しないこと。

・感電、ショート、発熱、火災のおそれがあります。

●コードを引っ張る、折り曲げる、ねじる、挟み込むなど、コードに無理な力を加えないこと。

・コードが損傷し、感電、ショート、発熱、火災のおそれがあります。

●充電端子に金属などを接触させないこと。また、金属製品と一緒に保管・放置しないこと。

・ショートにより、発熱や火災のおそれがあります。

●火の中に入れたり、加熱したりしないこと。

・火災や破裂により、けがをするおそれがあります。

●直射日光の当たる場所、閉め切った車内、暖房器具の近くなど、高温になる場所で充電・保管・放置しないこと。

・バッテリーの発熱、破裂、火災のおそれがあります。

●屋外、浴室、洗面所などの水がかかる場所や、ほこり・湿気の多い場所で充電・保管しないこと。

・感電、ショート、火災、故障のおそれがあります。

●充電中は、バッテリーや充電アダプタの放熱を妨げないこと。

・上に物を置いたり、布などで覆ったりすると、発熱や火災のおそれがあります。

●紙、布、カーテン、寝具などの可燃物の近くで充電しないこと。

・発熱により、火災のおそれがあります。

●就寝中や長時間目を離れる状態で充電しないこと。

・異常の発見が遅れ、火災や事故につながるおそれがあります。

●充電が完了したら、充電プラグを取り外し、電源プラグをコンセントから抜くこと。

・長時間接続したままにすると、発熱や故障のおそれがあります。

安全上のご注意②

⚠ 警告　バッテリー・車体についての注意事項

●車体、電装部品、バッテリーおよび充電アダプタを分解・改造しないこと。

・感電、発熱、火災、故障、破裂、けがのおそれがあります。また、分解・改造した場合は保証対象外となります。

●車体の組立、調整、点検または修理を行う際は、必ず電源を切り、バッテリーを取り外すこと。

・ショート、感電、電装部品の故障のおそれがあります。

●バッテリーや充電アダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないこと。

・内部が損傷し、発熱、火災、破裂のおそれがあります。

●バッテリーや充電アダプタは、平らで安定した場所に置くこと。

・落下や転倒により、破損やけがのおそれがあります。

●充電中は、バッテリーや充電アダプタに皮膚が長時間触れないようにすること。

・低温やけどのおそれがあります。

●幼児や子どもの手の届く場所に置かないこと。

・感電、誤操作、けがのおそれがあります。

●プラグや充電端子に、ごみ、ほこり、油などが付着しないようにすること。

・感電、ショート、火災のおそれがあります。

●お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、みがき粉などを使用しないこと。

・部品の変色、変形、破損のおそれがあります。

●バッテリーを長期間放置しないこと。

・長期間使用しない場合でも、目安として3か月に1回は充電してください。完全に放電した状態で放置すると、バッテリーが故障する場合があります。

●長期間使用しないときや、お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜くこと。

・感電、ショート、火災のおそれがあります。

●バッテリーを一般のごみと一緒に廃棄しないこと。

・火災や破裂のおそれがあります。廃棄方法については、お住まいの自治体または販売店へご確認ください。

●バッテリーから液体が漏れた場合は、直接触れないこと。

・皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。目に入った場合は、こすらずに水で十分に洗い、速やかに医師の診察を受けてください。

●次のような異常がある場合は、直ちに使用および充電を中止し、販売店へ連絡すること。

・水没したとき、内部に水や異物が入ったとき、落下や強い衝撃を受けたとき、ケースが破損・変形したとき、異音、発煙、異臭、異常な発熱があるとき。

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS

安全上のご注意③

⚠ 警告　走行・積載についての注意事項

●電源スイッチを「ON」にしたまま、駐車、停止、押し歩きをしないこと。

・誤ってアクセルレバーに触れると車体が動き出し、転倒やけがのおそれがあります。

●ブレーキが濡れている状態で走行しないこと。

・ブレーキの効きが悪くなる場合があります。十分に乾燥させ、正常に作動することを確認してから使用してください。

●乗員および荷物を合わせた最大積載量100kgを超えて使用しないこと。

・走行安定性やブレーキ性能が低下し、転倒や事故のおそれがあります。

●荷台の荷物は確実に固定し、ハンドル操作や運転の妨げになる荷物を載せないこと。

・荷物の落下や車輪への巻き込み、操作の妨げにより、転倒や事故のおそれがあります。

●荷物を積載しているときは速度を控え、十分な車間距離をとること。

・制動距離が長くなり、車体の安定性が低下する場合があります。

●走行中に異音、異臭、振動などの異常を感じた場合は、直ちに使用を中止すること。

・そのまま使用すると、故障や事故のおそれがあります。販売店へ点検・整備をご依頼ください。

●走行直後は、モーターやブレーキなどに触れないこと。

・高温になっている場合があります。十分に冷めるまで触れないでください。

⚠ 警告　保管・駐輪・お手入れについて

●平らで安定した、通行の妨げにならない場所に駐輪すること。

・坂道や不安定な場所では転倒し、けがや故障のおそれがあります。

●雨や水がかかる場所に放置・保管しないこと。

・本製品は完全防水ではありません。電装部品に水が入り、故障するおそれがあります。

●屋外で保管する場合は、雨の当たらない場所に置き、車体カバーを使用すること。

・雨水、湿気、直射日光により、故障、さび、変色、劣化につながるおそれがあります。

●車体に水をかけて洗わないこと。

・水洗いすると、電装部品に水が入り、故障や感電のおそれがあります。

●お手入れの際は電源を切り、乾いた柔らかい布または固く絞った布で拭くこと。

・充電端子、スイッチ、ディスプレイ周辺に水分が入らないよう注意してください。

COSWHEEL

MIRAI G

特定小型原動機付自転車

特定小型原付
MIRAI G

公道走行にむけての準備①

●警察庁HPを必ずご覧下さい。(特定小型 ルールとご検索下さい)
https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzen/tokuteikogata.html

●法律遵守と保安基準
道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備しております。



警告

●公道走行にあたり注意事項

●16歳未満の者の運転の禁止
・運転免許は必要ありませんが、16歳未満の者が特定小型原動機付自転車を運転することは禁止されています。

●通行する場所
・車道と歩道又は路側帯の区別のあるところでは、車道を通行しなければなりません。(自転車道も通行可)
・道路では、原則として、左側端によって通行しなければならず、右側通行をしてはいけません。
・歩道を通行することができます。ただし、通行することができる歩道は、「普通自転車等及び歩行者等用」の道路標識等が設置されている歩道に限られます。また、歩道を通行する場合でも、歩行者優先で、歩行者の通行を妨げることとなるときは一時停止しなければなりません。
・歩道等を通行する間、最高速度表示灯を点滅させること。
・側車(サイドカー)をつけての走行は禁止されています。

●飲酒運転の禁止
・飲酒運転は禁止されています。大変危険ですので、飲酒運転は絶対にしないでください。

●ヘルメットの着用
・着用は努力義務ではありますが、交通事故の被害を軽減するために、ヘルメットの着用を推奨します。

●自賠責保険(共済)への加入
・自動車損害賠償責任保険又は自動車損害賠償責任共済への加入が義務づけられています。

公道走行にむけての準備②

●ナンバープレートの取得について

市町村役場にて無料でナンバープレートを取得できます。
※取得のタイミングは役場によって異なる場合がございます。
“標識交付証明書”が交付されます。こちらは自賠責保険の加入に必要なので大切に保管して下さい。

▼必要な持ち物

- **印鑑**
- **身分証明書（運転免許証や、住民票など。詳しくは役場にお問い合わせください）**
- **販売証明書**

※販売証明書の記入について
販売証明書には、車体番号・車体の色、ご購入者様情報（ご住所、お名前、お電話番号）をご記入、ご捺印お願いします。

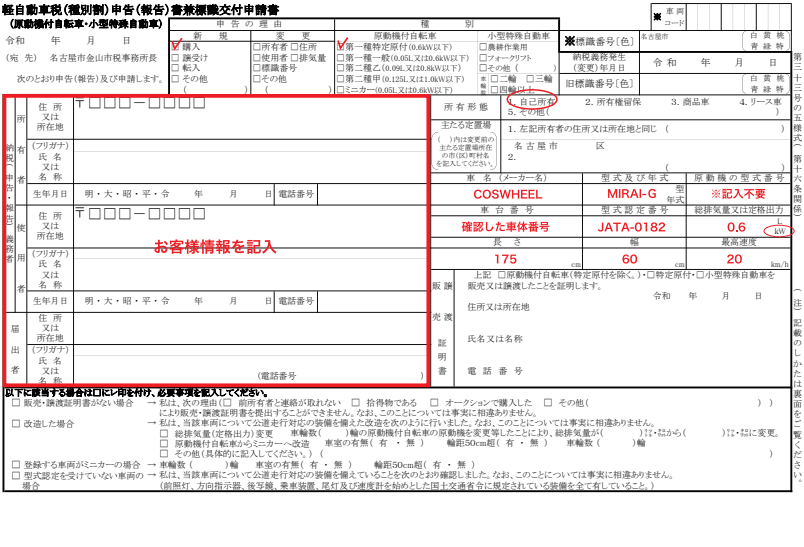
メモ

●COSWHEEL MIRAI Gの車体番号刻印箇所



●車体番号は左図の場所「刻印」されています。販売証明書、ナンバープレートの取得用紙にご記入下さい。

●ナンバープレートの取得用紙記入例　※こちらの記入例は一例です。発行する市町村により用紙の形式が異なります。



軽自動車税（種別割）申告（報告）書兼標識交付申請書
（原動機付自転車・小型特殊自動車）

申告の理由：新規 ☑購入 □譲受け □転入 □その他（　）／変更 □所有者 □住所 □使用者 □排気量 □標識番号 □その他（　）

種別：原動機付自転車 ☑第一種特定原付(0.6kW以下) □第一種一般(0.05L又は0.6kW以下) □第二種乙(0.09L又は0.8kW以下) □第二種甲(0.125L又は1.0kW以下) □ミニカー(0.05L又は0.6kW以下)／小型特殊自動車 □農耕作業用 □フォークリフト □その他（　）／※ □二輪 □三輪 □四輪以上

令和　年　月　日
（宛先）名古屋市金山市税事務所長
次のとおり申告（報告）及び申請します。

※標識番号（色）　名古屋市　白黄黒青緑特
納税義務発生（変更）年月日　令和　年　月　日
旧標識番号（色）　白黄黒青緑特

納税者・申告・報告義務者
所有者：住所又は所在地 〒□□□－□□□□
（フリガナ）氏名又は名称
生年月日　明・大・昭・平・令　年　月　日　電話番号
使用者：住所又は所在地 〒□□□－□□□□
（フリガナ）氏名又は名称
生年月日　明・大・昭・平・令　年　月　日　電話番号
お客様情報を記入

届出者：住所又は所在地／（フリガナ）氏名又は名称／（電話番号　）

所有形態：1. 自己所有 2. 所有権留保 3. 商品車 4. リース車 5. その他（　）

主たる定置場（　）内は変更前の「主たる定置場所在の市(区)町村名」を記入してください。：1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ（　）　2. 名古屋市　区（　）

車名（メーカー名）	型式及び年式	原動機の型式番号
COSWHEEL	MIRAI-G 型年式	※記入不要
車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力
確認した車体番号	JATA-0182	0.6 L kW
長さ	幅	最高速度
175 cm	60 cm	20 km/h

販売証明書：上記 □原動機付自転車（特定原付を除く。）・□特定原付・□小型特殊自動車を販売又は譲渡したことを証明します。　令和　年　月　日
住所又は所在地
氏名又は名称
電話番号

（注）記載のしかたは裏面をご覧ください。

以下に該当する場合は□に印を付け、必要事項を記入してください。
□ 販売・譲渡証明書がない場合 → 私は、次の理由（□ 前所有者と連絡が取れない □ 拾得物である □ オークションで購入した □ その他（　））により販売・譲渡証明書を提出することができません。なお、このことについては事実に相違ありません。
□ 改造した場合 → 私は、当該車両について公道走行対応の装備を備えた改造を次のように行いました。なお、このことについては事実に相違ありません。
□ 総排気量（定格出力）変更　車輪数（　）輪の原動機付自転車の原動機を変更等したことにより、総排気量が（　）cc・kWから（　）cc・kWに変更。
□ 原動機付自転車からミニカーへ改造　車室の有無（ 有 ・ 無 ）　軸距50cm超（ 有 ・ 無 ）　車輪数（　）輪
□ その他（具体的に記入してください。）（　）
□ 登録する車両がミニカーの場合 → 車輪数（　）輪　車室の有無（ 有 ・ 無 ）　軸距50cm超（ 有 ・ 無 ）
□ 型式認定を受けていない車両の場合 → 私は、当該車両について公道走行対応の装備を備えていることを次のとおり確認しました。なお、このことについては事実に相違ありません。
（前照灯、方向指示器、後写鏡、乗車装置、尾灯及び速度計を始めとした国土交通省令に規定されている装備を全て有していること。）

第三十三号の五様式（第十六条関係）

公道走行にむけての準備③

●自賠責保険の加入について

コンビニで加入することができます。加入後、自賠責保険を証明するステッカーがもらえますので、ナンバープレートの左上部に貼り付けて下さい。コンビニでの申し込み方法は店頭でスタッフにお問い合わせいただくか、「自賠責保険　コンビニ」でご検索下さい。

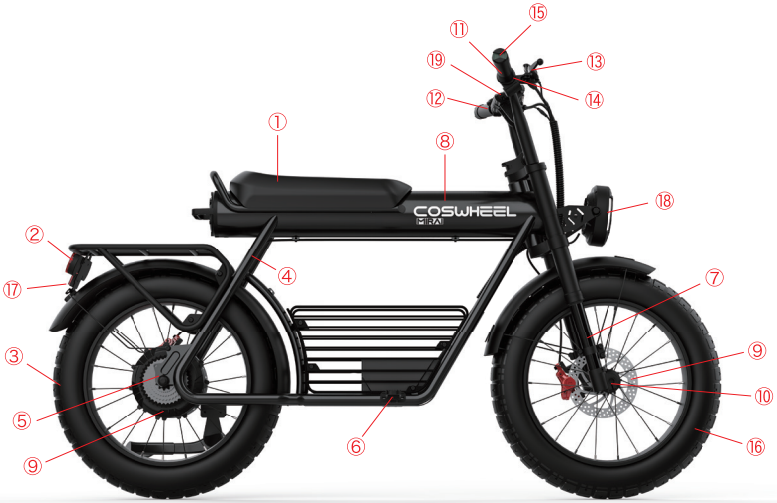
▼必要な持ち物
・加入費用（1年契約では6,650円程度、複数年で加入された方がお得です。）
※現金のみのお支払いとなる場合がございますのでご注意下さい。
・標識交付証明書（ナンバープレート取得時に交付されます。）

警告

公道走行の際には、ナンバーの取得・自賠責保険の加入が必須です。必ず取得・加入をしてください。
※私有地で乗車する際は必須ではございません。

各部の名前

特定小型原付
MIRAI G



※仕様変更などにより写真の内容が一部実物と異なる場合があります。

① サドル
② テールランプ
③ 後輪
④ リヤアーム
⑤ モーター
⑥ フットステップ
⑦ フロントサスペンション
⑧ フレーム
⑨ ディスクブレーキ
⑩ ハブ
⑪ ハンドル
⑫ 警音器
⑬ ブレーキレバー
⑭ アクセルレバー
⑮ 最高速度表示灯
⑯ 前輪
⑰ 反射板
⑱ 前照灯
⑲ ディスプレイ

特定小型原動機付自転車の乗り方

警告

特定小型原付は公道・歩道を走行できるとても便利な乗り物ですが、交通ルールを遵守しなければ大事故につながる恐れがございます。



イグニッションキーを回して電源のON/OFFを操作します。電源ONと同時に前照灯・尾灯・最高速度表示灯が点滅します。



バッテリー残量の目安です。



プラス・マイナスボタンで、走行モードを切り替えます。

最高速度の切り替えは、停止時の場合のみ切り替えが可能です。交通ルールにあわせてモードを切り替えて走行して下さい。

＋：最高時速20km/h……**最高速度表示等が“点灯”します。**
－：最高時速6km/h……**最高速度表示等が“点滅”します。**



アクセルで加減速してください。



右ハンドルがフロントブレーキ、左ハンドルがリアブレーキです。



右折・左折時にはウィンカーを出してください。
下のボタンはクラクションです。

ディスプレイにある「マイナスボタン」長押しで、ウィンカー音のON・OFFを切り替えられます。

注意

●オートクルーズ機能

走行中任意の速度で約8秒間を走行すると、自動的にオートクルーズ機能が作動し、アクセルレバーを離しても定速走行します。歩道モード6km／hや公道モード20km／hの最高速度走行の際、長時間のアクセル操作による手指の疲れの軽減に役にたちます。ハンドル・ブレーキの操作や道路状況の確認に集中ができ、運転時の安全性を向上させます。
※アクセル・ブレーキの操作で解除されます。

COSWHEEL

MIRAI **GS**

一般原付モデル

公道走行にむけての準備①

●法律遵守と保安基準

道路交通法と保安基準に適合する保安部品は標準装備しております。

・前照灯・番号灯/尾灯・警音器・後写鏡・制動灯・方向指示器（前後ウィンカー）・速度計

警告

●公道走行にあたり注意事項

COSWHEEL　MIRAI　GSは、道路交通法上および道路運送車両法上、「一般原動機付自転車（原付一種）」に分類されます。公道を走行する際は、原動機付自転車免許以上の有効な運転免許証の携帯が必要です。また、公道走行にはナンバープレートの取得および自賠責保険への加入が必要となります。走行の際は、ヘルメットを着用のうえ、交通ルールや各種法令を遵守し、安全運転を心掛けてください。なお、飲酒運転や二人乗りなど、法令で禁止されている行為は絶対に行わないでください。

本製品をご使用の際は、道路交通法その他関係法令を遵守し、安全に十分配慮したうえで走行してください。

公道走行にむけての準備②

●ナンバープレートの取得について

市町村役場にて無料で当日ナンバープレートを取得できます。申請書の記入例は次のページをご覧下さい。（取得のタイミングは役場によって異なる場合がございます。）

“標識交付証明書”が交付されます。こちらは自賠責保険の加入に必要なので大切に保管して下さい。

▼必要な持ち物

・印鑑

・身分証明書（運転免許証や、住民票など。詳しくは役場にお問い合わせください）

・販売証明書

▼販売証明書の記入について

販売証明書には、車体番号・車体の色、ご購入者様情報（ご住所、お名前、お電話番号）をご記入、ご捺印お願いします。

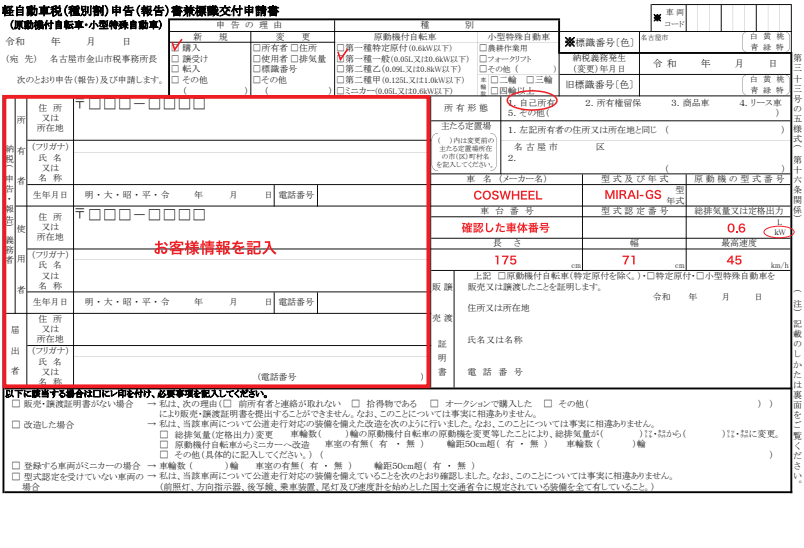
メモ

●COSWHEEL MIRAI GSの車体番号刻印箇所



●車体番号は左図の場所「刻印」されています。販売証明書、ナンバープレートの取得用紙にご記入下さい。

●ナンバープレートの取得用紙記入例　※こちらの記入例は一例です。発行する市町村により用紙の形式が異なります。



軽自動車税（種別割）申告（報告）書兼標識交付申請書
（原動機付自転車・小型特殊自動車）

令和　年　月　日

（宛先）　名古屋市金山市税事務所長

次のとおり申告（報告）及び申請します。

申告の理由：新規 ☑購入 □譲受け □転入 □その他（　）／変更 □所有者 □住所 □使用者 □排気量 □標識番号 □その他（　）

種別：原動機付自転車 ☑第一種特定原付（0.6kW以下） ☑第一種一般（0.05L又は0.6kW以下） □第二種乙（0.09L又は0.8kW以下） □第二種甲（0.125L又は1.0kW以下） □ミニカー（0.05L又は0.6kW以下）／小型特殊自動車 □農耕作業用 □フォークリフト □その他（　）／※□二輪 □三輪 □四輪以上

※標識番号（色）　名古屋市　白黄黒青緑特

納税義務発生（変更）年月日　令和　年　月　日

旧標識番号（色）　白黄黒青緑特

所有形態：☑自己所有 2. 所有権留保 3. 商品車 4. リース車 5. その他（　）

主たる定置場：1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ（　）　2. 名古屋市　区（　）

車名（メーカー名）	型式及び年式	原動機の型式番号
COSWHEEL	MIRAI-GS 型 年式	
車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力
確認した車体番号		0.6 L kW
長さ	幅	最高速度
175 cm	71 cm	45 km/h

販売証明書：上記 □原動機付自転車（特定原付を除く。）・□特定原付・□小型特殊自動車を販売又は譲渡したことを証明します。　令和　年　月　日

住所又は所在地

氏名又は名称

電話番号

納税者・申告・報告義務者　所有者　住所又は所在地　〒□□□－□□□□

（フリガナ）　氏名又は名称

生年月日　明・大・昭・平・令　年　月　日　電話番号

使用者　住所又は所在地　〒□□□－□□□□

お客様情報を記入

（フリガナ）　氏名又は名称

生年月日　明・大・昭・平・令　年　月　日　電話番号

届出者　住所又は所在地

（フリガナ）　氏名又は名称　（電話番号　）

以下に該当する場合は□に印を付け、必要事項を記入してください。

□ 販売・譲渡証明書がない場合 → 私は、次の理由（□ 前所有者と連絡が取れない　□ 拾得物である　□ オークションで購入した　□ その他（　））により販売・譲渡証明書を提出することができません。なお、このことについては事実に相違ありません。

□ 改造した場合 → 私は、当該車両について公道走行対応の装備を備えた改造を次のように行いました。なお、このことについては事実に相違ありません。
□ 総排気量（定格出力）変更　車輪数（　）輪の原動機付自転車の原動機を変更等したことにより、総排気量が（　）cc・kWから（　）cc・kWに変更。
□ 原動機付自転車からミニカーへ改造　車室の有無（ 有 ・ 無 ）　輪距50cm超（ 有 ・ 無 ）　車輪数（　）輪
□ その他（具体的に記入してください。）（　）

□ 登録する車両がミニカーの場合 → 車輪数（　）輪　車室の有無（ 有 ・ 無 ）　輪距50cm超（ 有 ・ 無 ）

□ 型式認定を受けていない車両の場合 → 私は、当該車両について公道走行対応の装備を備えていることを次のとおり確認しました。なお、このことについては事実に相違ありません。
（前照灯、方向指示器、後写鏡、乗車装置、尾灯及び速度計を始めとした国土交通省令に規定されている装備を全て有していること）

（注）記載のしかたは裏面をご覧ください。

公道走行にむけての準備③

●自賠責保険の加入について

コンビニで加入することができます。加入後、自賠責保険を証明するステッカーがもらえますので、ナンバープレートの左上部に貼り付けて下さい。コンビニでの申し込み方法は店頭でスタッフにお問い合わせいただくか、「自賠責保険　コンビニ」でご検索下さい。

▼必要な持ち物

・加入費用（1年契約では7,000円程度、複数年で加入された方がお得です。）

※現金のみのお支払いとなる場合がございますのでご注意下さい。

・標識交付証明書（ナンバープレート取得時に交付されます。）

各部の名前

一般原付
MIRAI GS



※仕様変更などにより写真の内容が一部実物と異なる場合があります。

① サドル
② テールランプ
③ 後輪
④ リヤアーム
⑤ モーター
⑥ フットステップ
⑦ フロントサスペンション
⑧ フレーム
⑨ ディスクブレーキ
⑩ ハブ
⑪ ハンドル
⑫ 警音器
⑬ ブレーキレバー
⑭ アクセルレバー
⑮ 最高速度表示灯
⑯ 前輪
⑰ 反射板
⑱ 前照灯
⑲ ディスプレイ

一般原付 MIRAI GS の乗り方

警告

特定小型原付は公道・歩道を走行できるとても便利な乗り物ですが、交通ルールを遵守しなければ大事故につながる恐れがございます。



イグニッションキーを回して電源のON/OFFを操作します。電源ONと同時に前照灯・尾灯・最高速度表示灯が点滅します。



バッテリー残量の目安です。
プラスボタン長押しで、ハイビームが点灯します。



プラス・マイナスボタンで、走行モードを切り替え最高速度を設定します。

●モード１：約30km/h
●モード２：約45km/h



アクセルで加減速してください。



右ハンドルがフロントブレーキ、左ハンドルがリアブレーキです。



右折・左折時にはウィンカーを出してください。
下のボタンはクラクションです。

ディスプレイにある「マイナスボタン」長押しで、ウィンカー音のON・OFFを切り替えられます。

COSWHEEL

MIRAI G/GS

組立の仕方

▲弊社販売代理店様 ご提供動画

組立前にご参考下さい。

QRコードをタップで動画へとびます。

警告

組立の際はバッテリーを外して下さい。

組立① ハンドル部の取り付け

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS

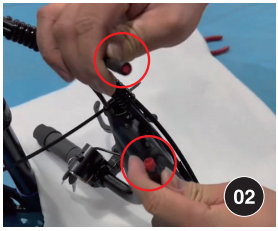
メモ

前輪のタイヤを取り付けるまで、ブレーキレバー(前輪)を握らないよう注意して下さい。油圧ブレーキの為ブレーキディスクがセットされていない状態でレバーを握ってしまうと、ブレーキパッドが戻らなくなり、そのままでは前輪の取り付けが出来なくなります。

動画を参考にして下さい。
QRコードをタップで動画へとびます。



緩衝材を取り外します。



コネクタが外れていた場合、同じ色同士で繋げて下さい。



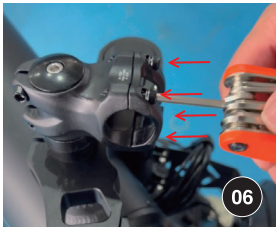
付属の工具を使用しこちらのネジを緩めます。



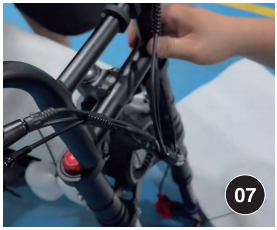
最初についていた状態から180度回転させ、再度ネジを締めます。



この２箇所のネジを締めます。



4つのネジを外し、部品を取り外します。



ハンドルをセットします。



⑥で外した部品を元に戻し、ネジをしっかり締めます。



キャップカバーを取り付けて完成です。

組立② 前車輪の取り付け

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS

メモ

前輪の取り付け方法については、動画でご案内しています。スムーズに取り付けていただくため、作業前にご確認ください。
前輪ブレーキは工場で調整した状態で出荷していますが、輸送中の振動や接触により、わずかなずれが生じ、異音が発生する場合があります。その際は、前輪の取り付けとあわせて、次ページの動画を参考にブレーキを調整してください。

動画を参考にして下さい。
QRコードをタップで動画へとびます。



前輪は本体と別の梱包となっております。



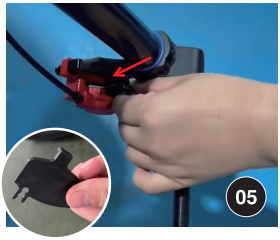
前輪のシャフトを取り外します。



反対側を指でおさえながら、反時計回りに回します。



シャフトを引き抜きます。



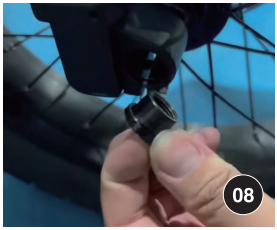
ブレーキパッドに挟んである黒い部品を取り外します。



タイヤをはめて、付いていたシャフトを戻すイメージです。



ディスクの位置はブレーキパッドで挟むイメージです。



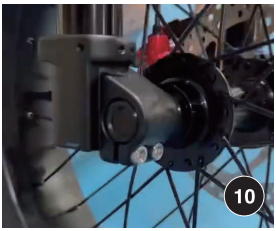
この部品も車体についていた状態と同じ状態にします。



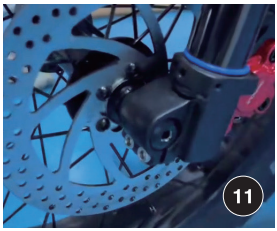
工具を使用し、六角ネジをしっかり締めます。

組立③ブレーキの調整

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS



完成のイメージです。



完成のイメージです。

メモ

前輪の取り付け方法については、右記の弊社販売代理店提供の動画でご案内しています。一人での取り付けが難しい場合も、作業前に動画をご確認いただくことで、よりスムーズに取り付けていただけます。

前輪ブレーキは工場で調整した状態で出荷していますが、輸送中の振動や接触により、わずかなずれが生じ、異音が発生する場合があります。その際は、前輪の取り付けとあわせて右記の動画をご確認のうえ、ブレーキを調整してください。

▲弊社販売代理店様 ご提供動画

10:00～からがタイヤの取り付けとなります

QRコードをタップで動画へとびます。

組立④ ヘッドライトの取り付け

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS



ヘッドライトを用意します。



両サイドのネジを外します。



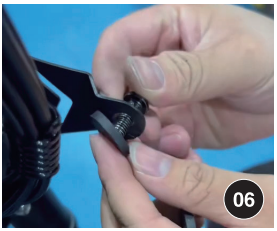
両サイドのネジを外します。



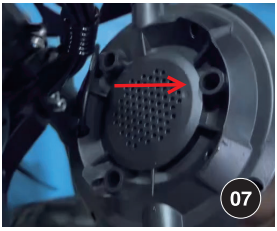
緩衝材を外します。



緑色のコネクタを繋げます。



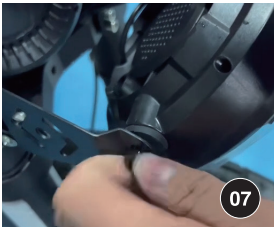
ネジを取り付けます。このようにワッシャーとネジをセットします。



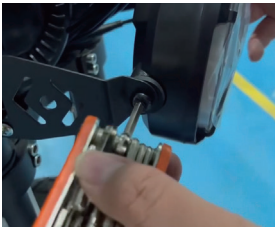
ライトの上下は◯が1個の方が上になります。



両サイドのネジを締めます。



両サイドのネジを締めます。



工具を使用して本締めして完成です。

動画を参考にして下さい。

QRコードをタップで動画へとびます。

組立⑤ 前フェンダーの取り付け

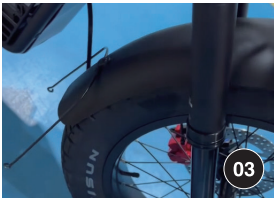
特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS



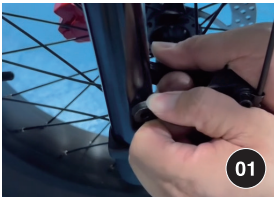
フェンダーを用意します。



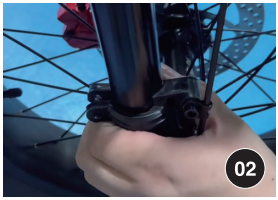
写真のようにセットします。



写真のようにセットします。



リング状の部品を取り付けます。



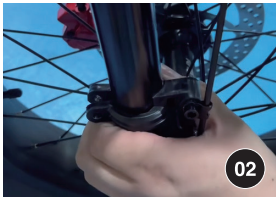
左右とも取り付けます。



写真のようにネジを締めます。



左右とも同様です。



左右とも取り付けます。



写真のようにネジを締めます。



左右ともネジを締めて完成です。

動画を参考にして下さい。

QRコードをタップで動画へとびます。

バックミラーの取り付け

一般原付
MIRAI GS

●バックミラーは左右とも正ネジ仕様です
時計回りに回すと締まり、反時計回りに回すと緩みます。手でくるくると回して締め、最後の微妙な角度調整は右の写真のように工具を使って調整します。詳しくはQRコードより動画をご覧ください。他製品の動画ですが、取り付け方は同様です。



動画を参考にして下さい。
QRコードをタップで動画へとびます。

注意
バックミラーの取り付け部は、左右とも正ネジのM8仕様です。市販の対応ミラーも取り付け可能ですが、ネジ径やネジ方向が異なる製品は使用しないでください。

ディスプレイについて

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS





ディスプレイにある「マイナスボタン」長押しで、ウィンカー音のON・OFFを切り替えられます。

※ディスプレイはタッチパネルではありません。

A：画面表示切替ボタン
画面表示を切り替える際に使用します。
B：決定ボタン
選択した項目を決定する際に使用します。
C：選択ボタン
項目の移動や選択に使用します。
RECORD：録画画面
現在カメラに映っている映像を表示します。本体の電源を入れると、自動的に録画が開始されます。
VIDEO：録画一覧
録画された動画の一覧を表示し、選択した動画を再生できます。
MUSIC：音楽再生
スマートフォンとBluetooth接続することで、音楽を再生できます。
SETTING：設定画面
こちらのセッティングは様々なコード設定はございますが、あくまでも販売前の検証・確認で使用するものです。設定外の操作につきましてはすべて改造という認識となり、メーカー保証から外れてしまいますので、パスコードや操作方法をお伝えすることは出来ません。ご了承下さい。

●録画機能を使用するには、別途microSDカードをご用意ください。

対応するmicroSDカード
・規格：microSDHC
・容量：16GBまたは32GB
・速度：Class 10またはU1以上
・ファイルシステム：FAT32
※市販の新品microSDHCカードは、通常、購入時点でFAT32形式にフォーマットされているため、そのまま本体へ挿入して使用できます。

カードを認識しない場合
カードを認識しない場合や正常に録画できない場合は、パソコンでmicroSDカードをFAT32形式にフォーマットしてから、再度お試しください。本製品を使用したフォーマットにつきましては右記QRコードよりご確認ください。

動画を参考にして下さい。
QRコードをタップで動画へとびます。

特定小型原付 MIRAI G　一般原付 MIRAI GS

バッテリーと充電について

注意　**車体を持ち上げる際、バッテリーの取手を持つ事は控えてください。バッテリーを出し入れする為の取手です。負荷がかかりすぎると、取手が破損する場合がございます。**

注意　**充電しながら車体の電源を入れないでください。また、携帯用バッテリー等で充電しながらの走行はできません。バッテリー並びに、本体の故障の原因となります。**

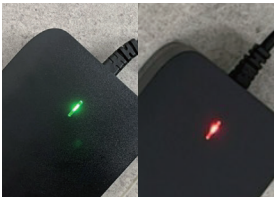
●バッテリーを取り外さない充電



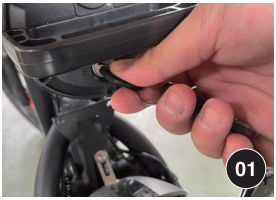
家庭用100Vで充電できます。



金具カバーを回転させ、電源を差し込んでください。


赤は充電中、充電完了時で緑になります。

●バッテリーの取り外し



バッテリーロック専用キーでロックを解除します。



取手を持ち、平行に引き抜きます。



お好きな場所で充電してください。

注意

●バッテリー装着時は、必ず鍵でロックしてください。
ロックしないまま走行すると、バッテリーの接触不良により、走行中に突然電源が切れるおそれがあります。
●充電するときは、先に充電プラグを車体側の充電口へ差し込み、その後、電源プラグをコンセントへ差し込んでください。
充電完了後は、電源プラグをコンセントから抜き、充電プラグを車体から取り外してください。
●充電中は、充電アダプターが発熱することがあります。
変形、異臭、異常な発熱などを感じた場合は、直ちに充電を中止し、電源プラグを抜いて販売店へお問い合わせください。ランプが点灯しないなど、正常に充電できない場合も使用を中止してください。
●バッテリーを−20℃以下または35℃以上の環境に放置しないでください。
30日以上使用しない場合は、満充電にして車体から取り外し、適切な場所で保管してください。保管中も90日ごとを目安に充電してください。過放電すると、バッテリーが損傷し、充電できなくなるおそれがあります。

COSWHEEL MIRAI G 製品仕様

車両区分	特例特定小型原動機付自転車
運転免許	不要（16歳以上）
ヘルメット	努力義務
モーター出力	定格600W / 最大1,200W
制動装置型式 前 / 後	油圧式ディスクブレーキ
タイヤサイズ	20×4inch
車両重量	39kg（バッテリー含む）
本体サイズ	全長1,750×全幅600×全高1,130mm
シート高	825mm
サスペンション	前輪 / 倒立フォーク
最高速度	20km / 6km
バッテリー出力	48V
充電時間	約5時間（標準バッテリー）※1
航続距離（標準15Ah）	約90km　※2
航続距離（オプション30Ah）	約180km　※2
製品保証	12ヶ月
希望小売価格	253,000円

※1.充電時間はバッテリーの残容量により変わります。
※2.運転者の体重、運転の仕方、走行状態、気温、気圧等で変化します。それによって走行可能距離は変化します。

COSWHEEL MIRAI GS 製品仕様

車両区分	一般原動機付自転車
運転免許	必要
ヘルメット	必要
モーター出力	定格600W / 最大1,200W
制動装置型式 前 / 後	油圧式ディスクブレーキ
タイヤサイズ	20×4inch
車両重量	39kg(バッテリー含む)
本体サイズ	全長1,750×全幅710×全高1,130mm
シート高	825mm
サスペンション	前輪 / 倒立フォーク
最高速度	20km / 6km
バッテリー出力	48V
充電時間	約5時間(標準バッテリー) ※1
航続距離(標準15Ah)	約50km ※2
航続距離(オプション30Ah)	約100km ※2
製品保証	12ヶ月
希望小売価格	253,000円

※1.充電時間はバッテリーの残容量により変わります。
※2.運転者の体重、運転の仕方、走行状態、気温、気圧等で変化します。それによって走行可能距離は変化します。

故障かな？と思ったら

こんなときは	ご確認下さい	対処方法
電源が入らない。	充電されていますか？	バッテリーを充電して下さい。
	バッテリーは通常通り装着されていますか？	バッテリーを奥まで差し込み、バッテリーキーを閉めて下さい。
電源は入るが、モーターが動かない。（操作スイッチは表示されて、バッテリーの残量も十分であることが表示されている）	ブレーキをかけていませんか？	発進時はブレーキをかけないで下さい。ブレーキレバーがしっかりと戻っている事を確認して下さい。
バッテリーが満充電状態ではないのに充電ができない。	バッテリーと充電アダプターが正しくセットされていますか？	全てのコネクタ・コードを一旦抜いて、もう一度接続し直して下さい。

走行距離が短い	充電されていますか？	バッテリーを充電して下さい。
	バッテリーを長期間使用せずに放置していませんでしたか？	充電が完了したバッテリーでも長期間使用しなかった場合は自然に放電してしまうため、残量が無くなっている事があります。
	坂道の連続走行や、悪路などの過酷な走行をしませんでしたか？	道路条件や荷重等により、走行距離が短くなります。
	気温は低くないですか？	冬季や寒冷地においてはバッテリーが冷えている為、バッテリーの特性上、容量が低下したり、走行距離が短くなります。
	気温は高くないですか？	高温で放置した場合は、バッテリーの残量が減少する事があります。
	使い込んだバッテリーを使用していませんか？	バッテリーの寿命と思われます。新しいバッテリーをご購入頂き交換して下さい。

製品に関するお問い合わせ・アフターサービスはこちら

株式会社Acalieサービスセンター E-mail：service@ali-jp.com

※お問い合わせ時はお名前・ご住所・電話番号・車種・購入先をご記載下さいませ。
※文章での説明が難しい場合、あわせて画像や動画をお送り下さい。

製品保証

●本保証書の記載の内容に従い、お買い上げの電動バイクを保証いたします。
※道路交通法に反した使用の場合は保証対象外となります。(ナンバーの未取得等)

【保証規定】
1.本規定は、出荷後の保証を当社が定めたものです。
2.本規定は、日本国内での使用のみに適用されます。日本の道路運送車両法に基づき製造、販売しております。日本国外への持ち運び、使用は一切できません。
3.各部品の不良等は保証期間に基づき対応致します。

【保証期間】
保証を受ける際、ご購入の日から12ヵ月になります。
※製品が届きましたら速やかに組立て、動作確認をお願いします。お届けから2週間以内の不具合は症状を確認後、初期不良として部品の交換や車体の交換、またそれにかかる工賃や送料等は弊社が負担させていただきます。
※部品によって保証期間が異なります。
※タイヤ、チューブ、バルブ、ペダル、ブレーキ等の消耗品は保証の対象外となります。
※取り付け工具等のサービス品は保証の対象外となります。
※分解、改造は保証の対象外となります。

【保証対象部品】
本体/バッテリー（60%以下に低下しない事）/モーター/ハンドル/ナンバー灯/アダプター/液晶ディスプレイ ※正しい使用法にて使用し、不良が発生した場合のみ保証させて頂きます。

【保証範囲】
本製品が保証期間内に正常な使用状態で故障した場合に保証規定により6ヵ月間の修理または交換対応をいたします。
※部品代は弊社が負担いたしますが、工賃と送料はお客様負担となります。
保証対象外となる項目は以下のような場合があります。
1.製品保証書が無い場合。もしくは中古車販売、個人売買により製品を所有した場合。
2.取扱上での輸送中の落下、取扱が不適当なため生じた故障並びに損害の場合。
3.他製品を接続した事による故障、動作確認を行っていない機器やケーブルを接続したことによる故障の場合。
4.不適当な使用環境、保管状況によって起こる故障、消耗品の交換。
5.砂利、砂利道等の舗装されていない道路を長期間走行したことによって発生した部品の不良、故障、部品の損傷。
6.経年劣化によって発生する不具合（塗装面の剥がれ、メッキ部分のサビ等）
7.走行上問題の無い、使用環境、使用状態、保管状況によって左右される現象（音、振動、バッテリー充電容量の低下）。
8.製品の分解、修理、改造によって発生した故障や損傷など。
9.地震、噴火、津波などの天災や、戦争などの紛争による損害。

※保証内容に関しましては次ページも良くご覧下さいませ。

【次に示す費用は負担致しかねます】

1.修理に対する保証対象部品の修理にかかった工賃、部品の送料
2.法定に定められた継続検査に伴う点検整備の費用
3.本製品が使用できないことによって発生した損失、費用や代車の用意
4.本保証書に示す以外の費用、保証など

【お客様に守って頂きたい事項、免責事項】

1.製品を正常に使用していただくためには、必ず製品の日常点検を行って頂く必要があります。点検を怠った事が起因として発生した故障、修理に関しては保証対象外となりますので必ず実施して下さい。
2.法令で準じられた点検、整備は必ず実施して下さい。お客様にて点検ができない場合、お近くのバイク取扱店、販売代理店または当社へご相談下さい。
3.製品寿命、経年劣化、過度な連続運転による製品の故障、外観の変色、モニターの画面の焼きつき（画面ムラ）は保証対象外となります。

【修理について】

1.出張修理は行っておりません。保証対象となった場合でも商品発送に掛かる費用は負担致しかねます。
2.当社にて修理を行い、費用が発生した場合、当社へ修理代金のお支払いを頂いたことを確認してからの返送になります。
※店整備・修理店の場所につきましては下記リンク先よりご確認下さいませ。（修理の項目がある店舗が修理可能店です。）
https://coswheel.jp/partner.html

製品のカラー、仕様、価格は都合により予告なく変更される場合がございます。
製品のカラーは実際のカラーと若干異なる場合がございます。
製品のデータ、写真等の無断転用はお断りいたします。

販売元：株式会社Acalie　https://ali-jp.com
〒451-0034愛知県名古屋市西区樋の口町1-15 ホーワビル2階

製品に関するお問い合わせ・アフターサービスはこちら

株式会社Acalieサービスセンター E-mail：service@ali-jp.com

※お問い合わせ時はお名前・ご住所・電話番号・車種・購入先をご記載下さいませ。
※文章での説明が難しい場合、あわせて画像や動画をお送り下さい。

保証書

お客様情報	お名前
	ご住所
	電話番号
お買い上げ製品	ご購入日
	ご購入店舗・サイト
	商品名
	カラー
	車体番号
製造・販売元	Acalie Make and Spread More Enjoyment **株式会社Acalie**　https://ali-jp.com 〒451-0034愛知県名古屋市西区樋の口町1-15 ホーワビル2階 E-mail：service@ali-jp.com



COSWHEEL

Acalie
Make and Spread More Enjoyment

販売元・問い合わせ先
株式会社 Acalie：https://ali-jp.com
愛知県名古屋市西区樋の口町1-15 ホーワビル２階
MAIL：service@ali-jp.com